

# 「幕屋に見る信仰生活」

ヘブル書 9章1～5節

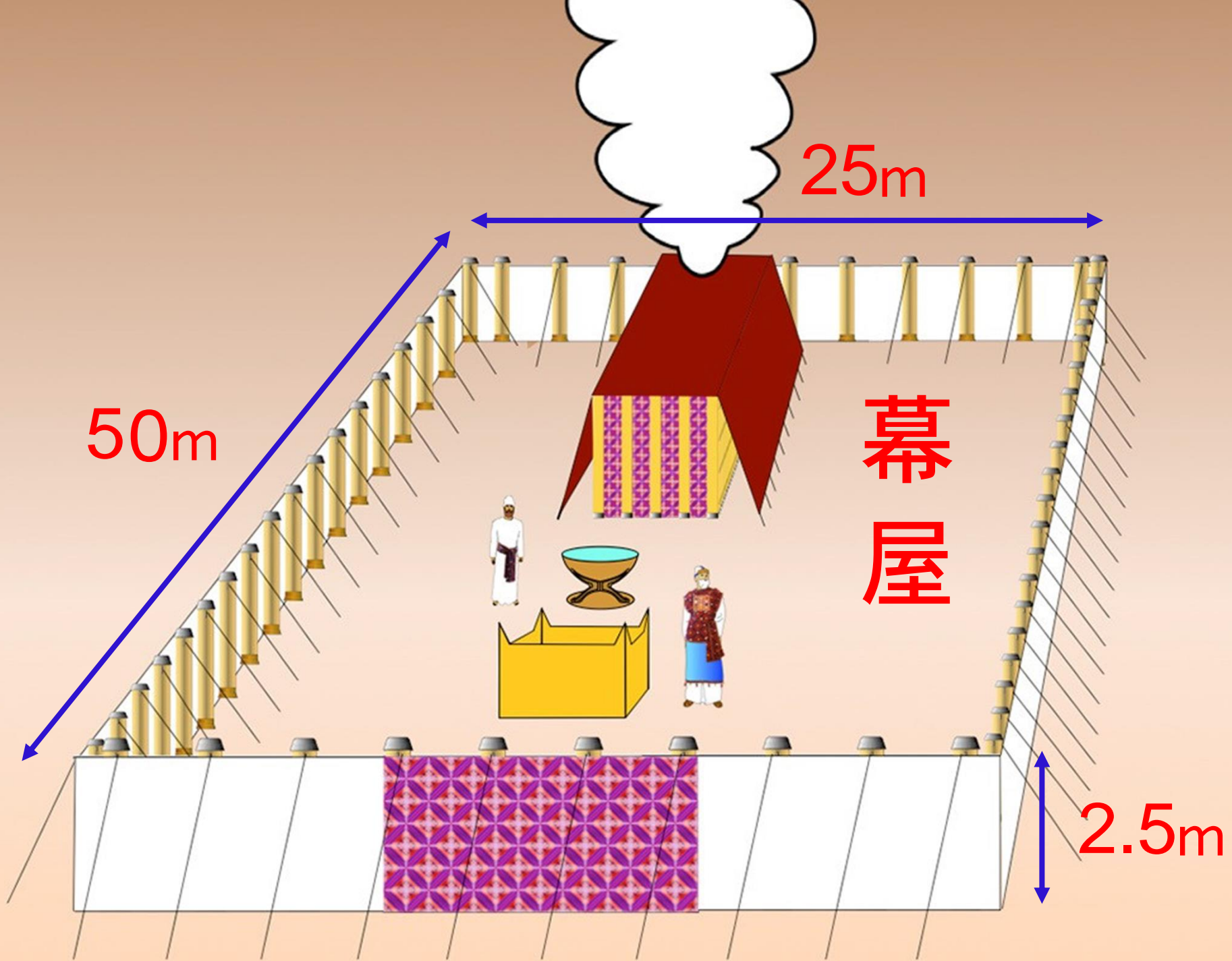
- ① 幕屋の礼拝は、天の礼拝の「影」である
- ② 幕屋の礼拝は、不完全である
- ③ 幕屋での礼拝は、不完全ながら、  
こんなにも素晴らしいものであれば、  
天の大祭司であるイエス・キリストが行われる  
完全な天の礼拝は、どれほどの祝福であろうか
- ④ 幕屋は、キリストを示すと同時に、  
信仰生活のありかたをも示唆している  
(と推測できる)



彼らにわたしのための聖所を造らせよ。

そうすれば、わたしは彼らのただ中に住む。

出エジプト 25章 8節





## 今回のポイント

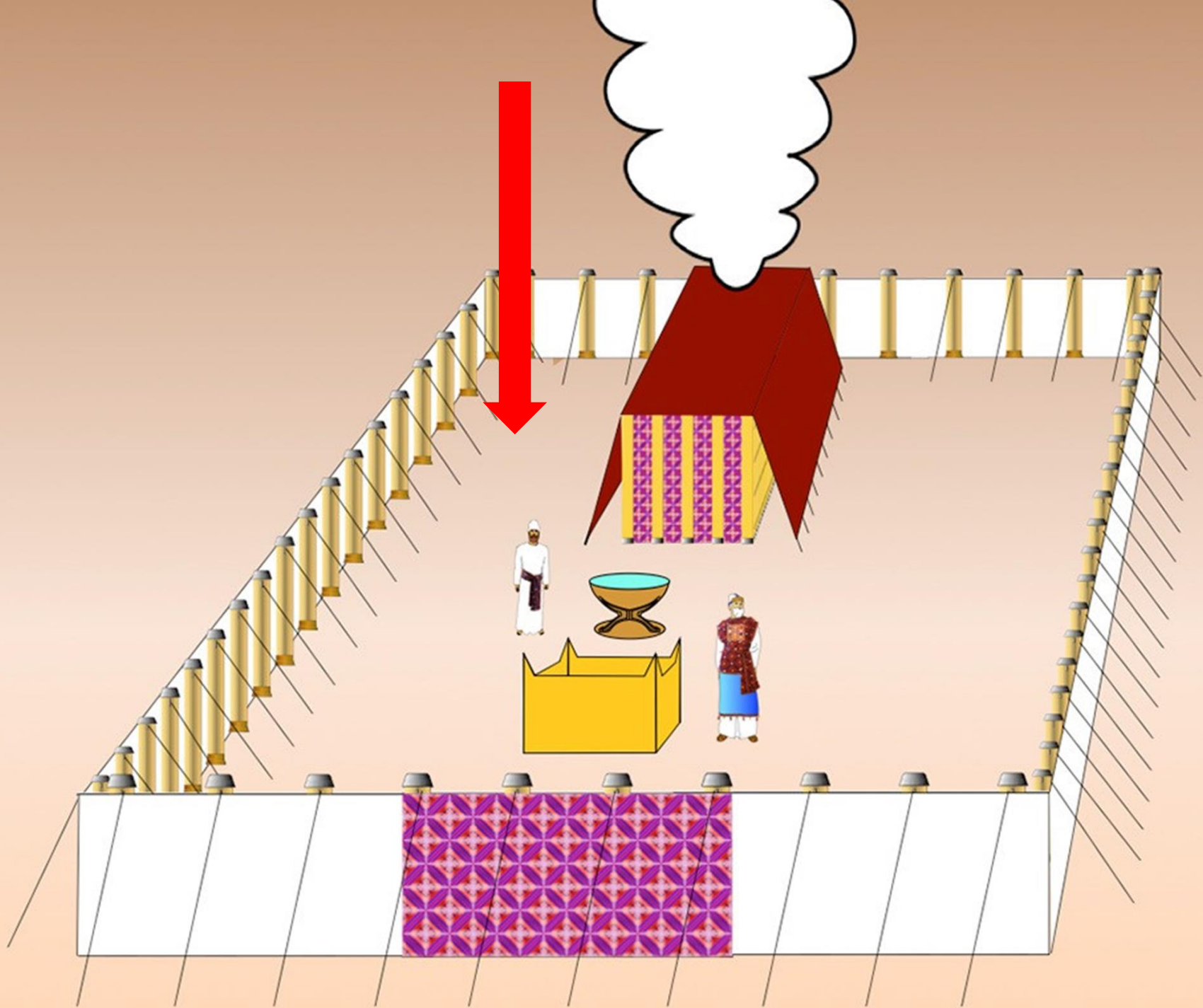
幕屋とキリスト、幕屋と信仰生活の関係

- I. 「幕屋の庭」にあるもの
- II. 「第1の幕屋」にあるもの
- III. 「第2の幕屋」にあるもの

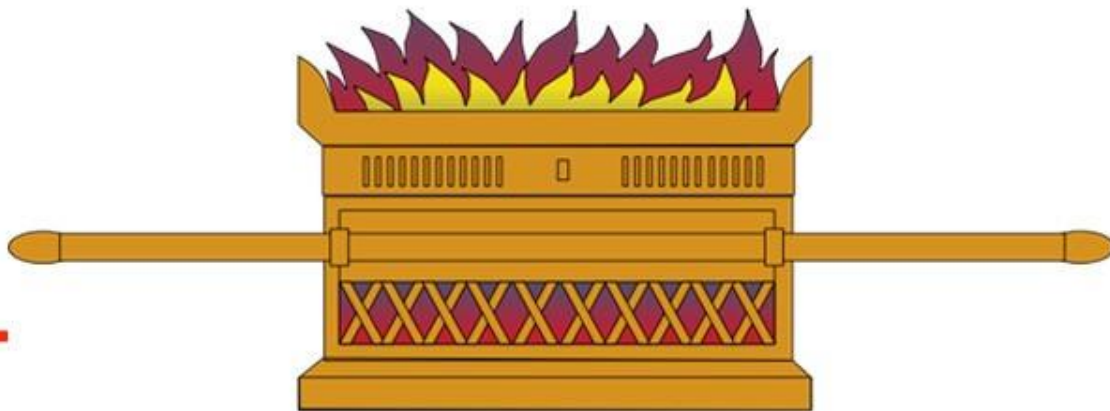
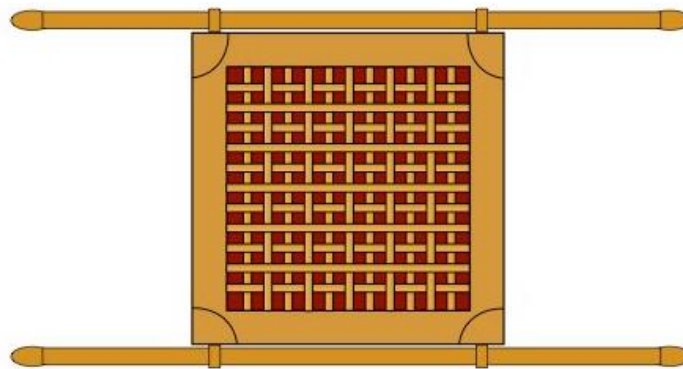
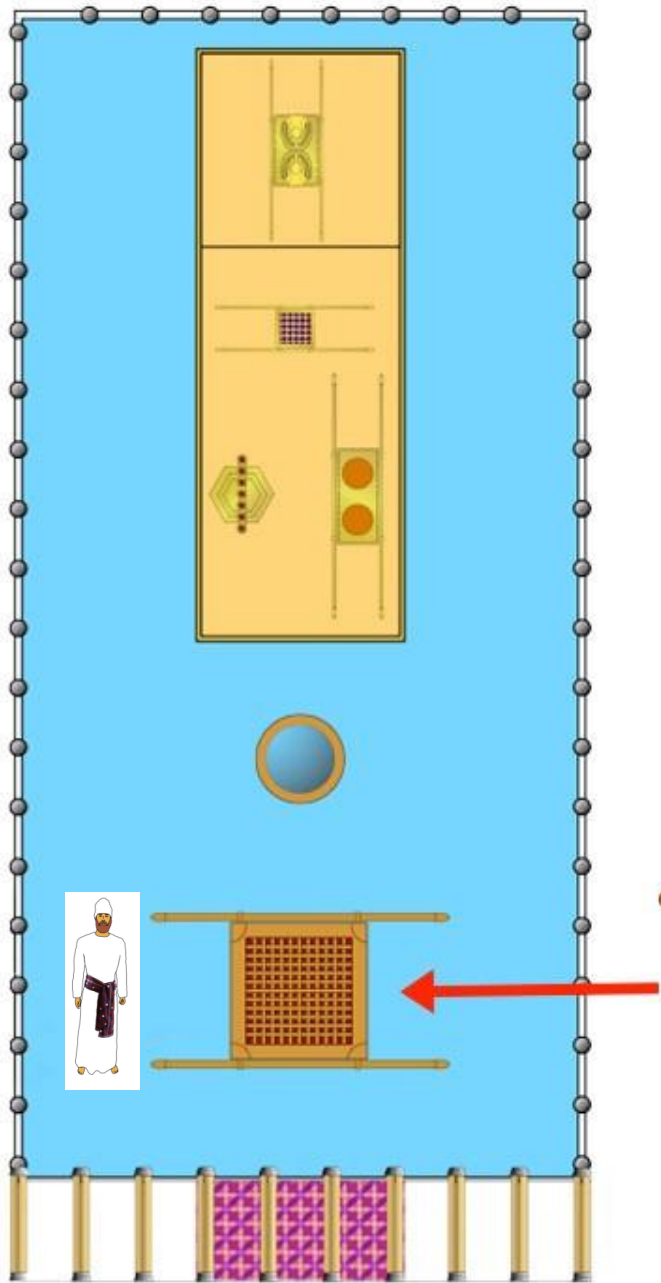
# I. 幕屋の庭にあるもの

青銅の祭壇

青銅の洗盤







青銅の祭壇

キリストも私たちを愛して

私たちのために

ご自分を神へのささげ物

また、いけにえとし

芳ばしい香りを献げてくださいました。

エペソ 5章2節

兄弟たち

私は神のあわれみによって

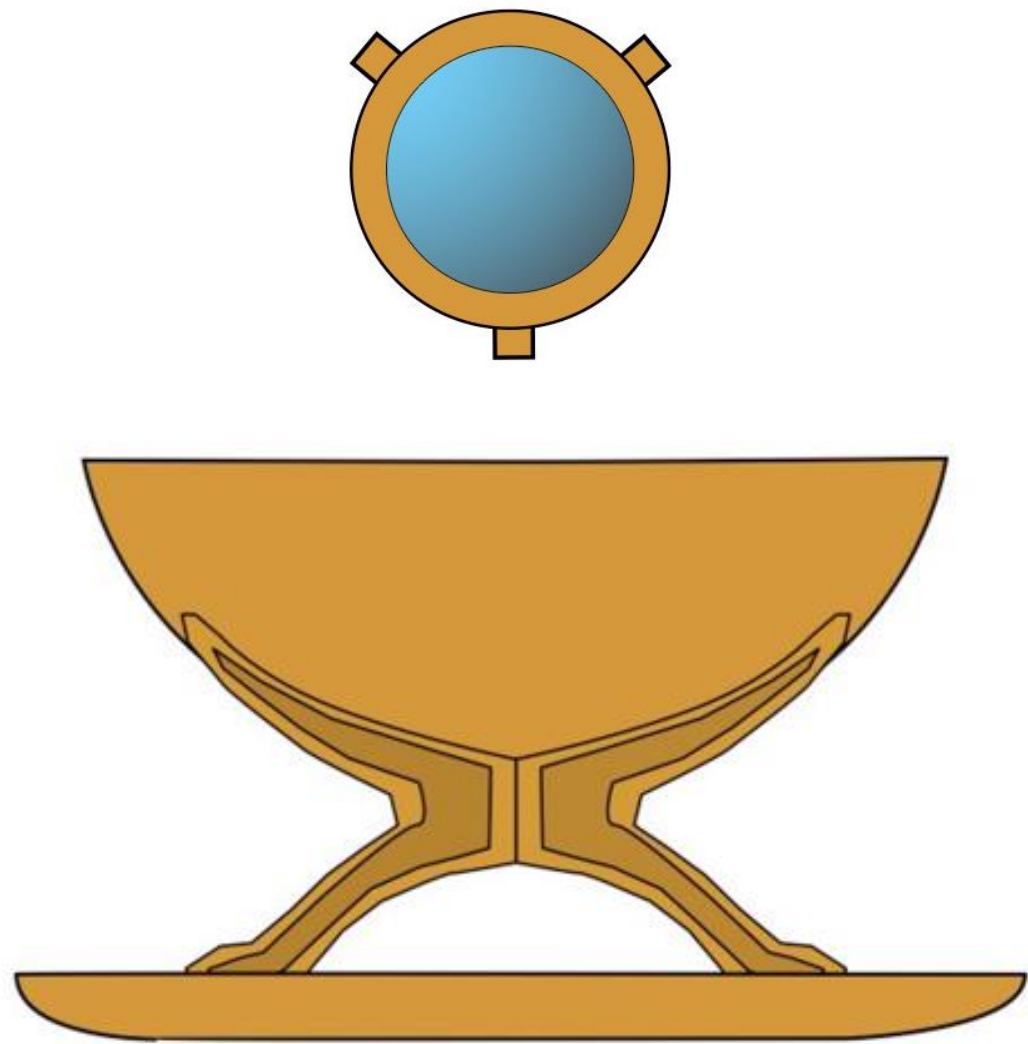
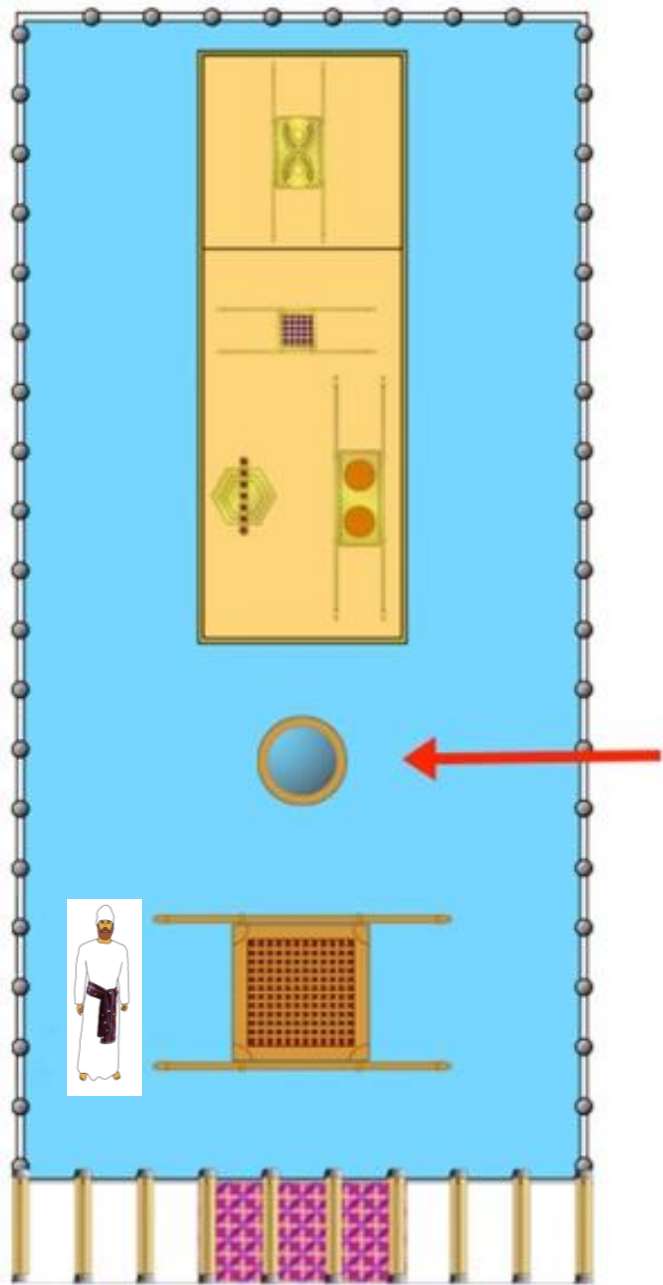
あなたがたに勧めます。

あなたがたのからだを、神に喜ばれる

聖なる生きたささげ物として**献げなさい**。

それこそ

あなたがたにふさわしい礼拝です。



青銅の洗盤

「洗いのために洗盤とその台を青銅で作りそれを会見の天幕と祭壇の間に置きその中に水を入れよ。」

アロンとその子らは、そこで**手と足を洗う**。彼らが会見の天幕に入るときには水を浴びる。彼らが死ぬことのないようにするためである。

また、彼らが、主への火によるのささげ物を焼いて煙にする務めのために祭壇に近づくときにも

**その手、その足を洗う**。

彼らが死ぬことのないようにするためである。

これは、彼とその子孫にとって代々にわたる永遠のおきてである。」

大きな家には、金や銀の器だけでなく  
木や土の器もあります。

また、ある物は尊いことに  
ある物は卑しいことに用います。

ですから、だれでも**自分自身**をきよめて  
これらのことを離れるなら  
その人は尊いことに使われる器となります。

すなわち

**聖められたもの**

主人にとって有益なもの  
あらゆる良いわざに間に合うもの  
となるのです。



## Ⅱ.第Ⅰの幕屋（聖所）にあるもの

燭台

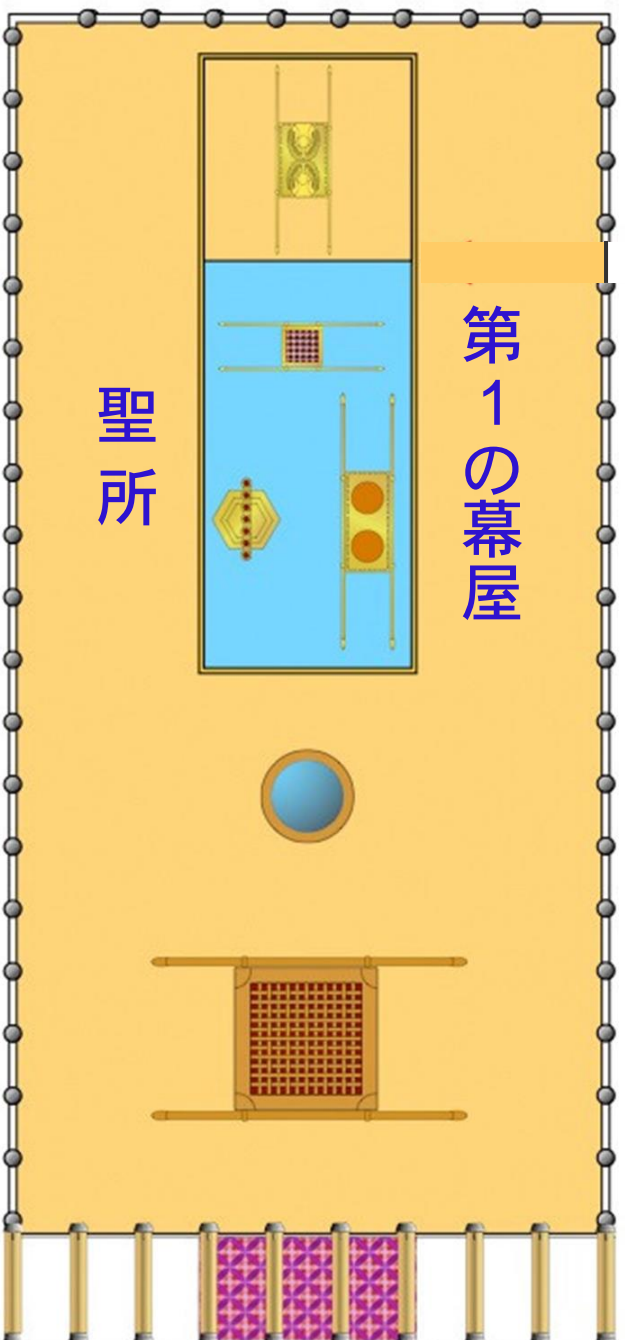
供えのパンの机

金の香壇

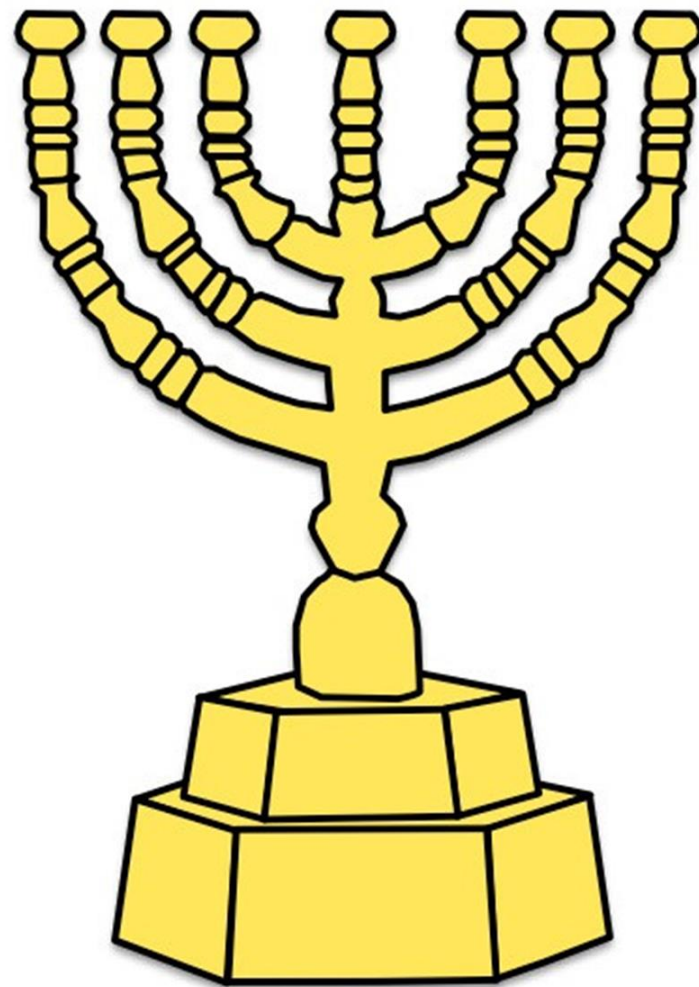
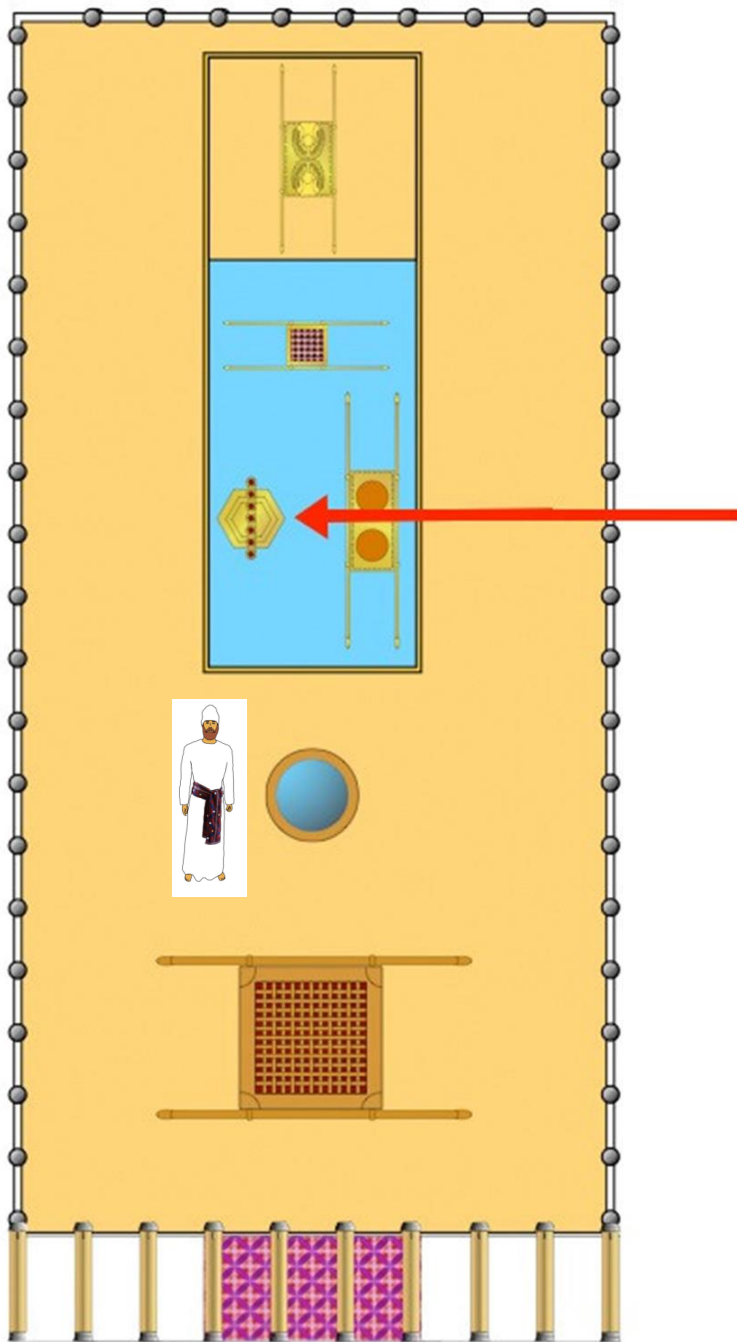
# 第1の幕屋（聖所）

さて、初めの契約にも  
礼拝の規定と地上の聖所がありました。

すなわち、**第一の幕屋**が設けられ  
そこには燭台と机と臨在のパンがありました。  
それが**聖所**と呼ばれる場所です。



燭台 (しょくだい)



燭台

この方にはいのちがあった。

このいのちは、人の光であった。

光は闇の中に輝いている。

闇はこれに打ち勝たなかった。

ヨハネ 一章 4 ～ 5 節

「わたしは**世の光**です。

わたしに従う者は

決して闇の中を歩むことがなく

いのちの光を持ちます。」

ヨハネ 8章 12節



あなたがたは世の光です。

山の上にある町は隠れることができませぬ。

また、明かりをともして升の下に置いたり  
はしません。燭台の上に置きます。

そうすれば

家にいるすべての人を照らします。

このように

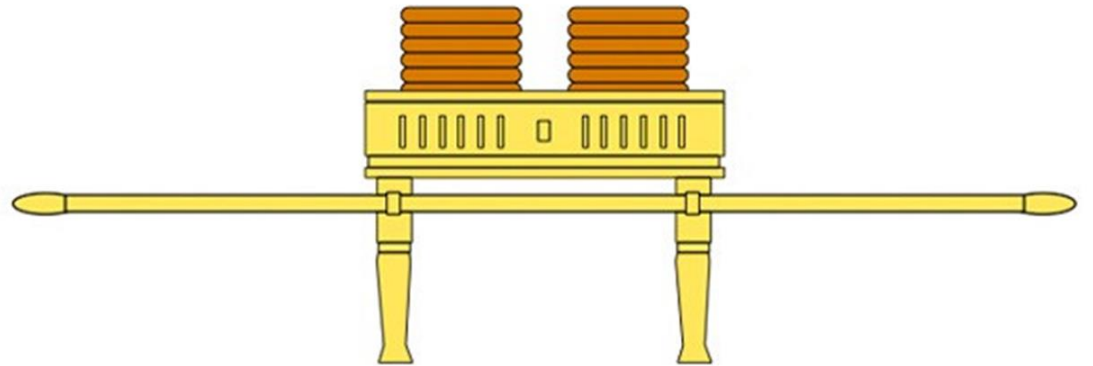
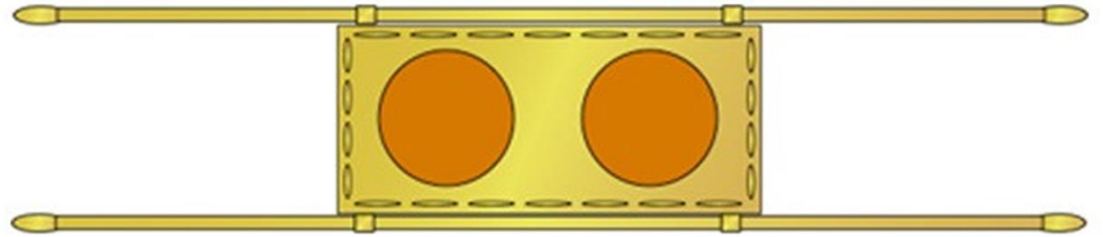
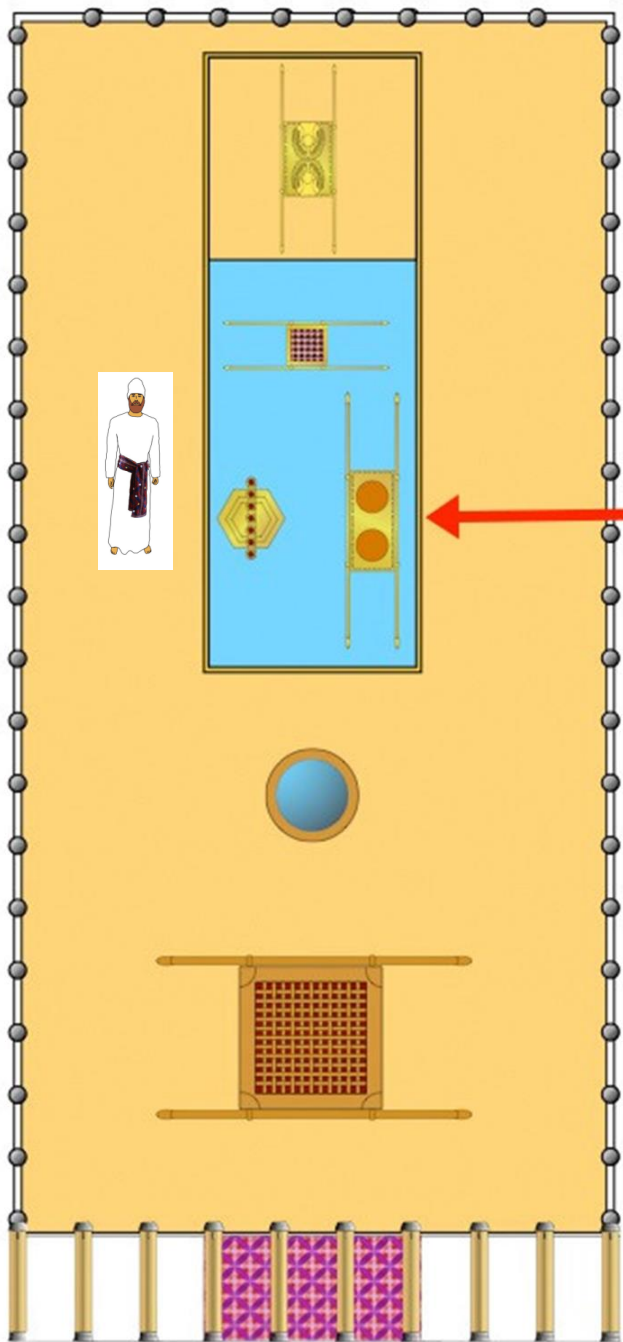
あなたがたの光を人々の前で輝かせなさい。

人々があなたがたの良い行いを見て

天におられるあなたがたの父を

あがめるようになるためです。

供えのパンの机



供えのパンの机

わたしは、天から下って来た生けるパンです。  
だれでもこのパンを食べるなら  
永遠に生きています。

ヨハネ 6章51節

イエスは答えられた。

「『人はパンだけで生きるのではなく

神の口から出る一つ一つのことばで

生きる。』

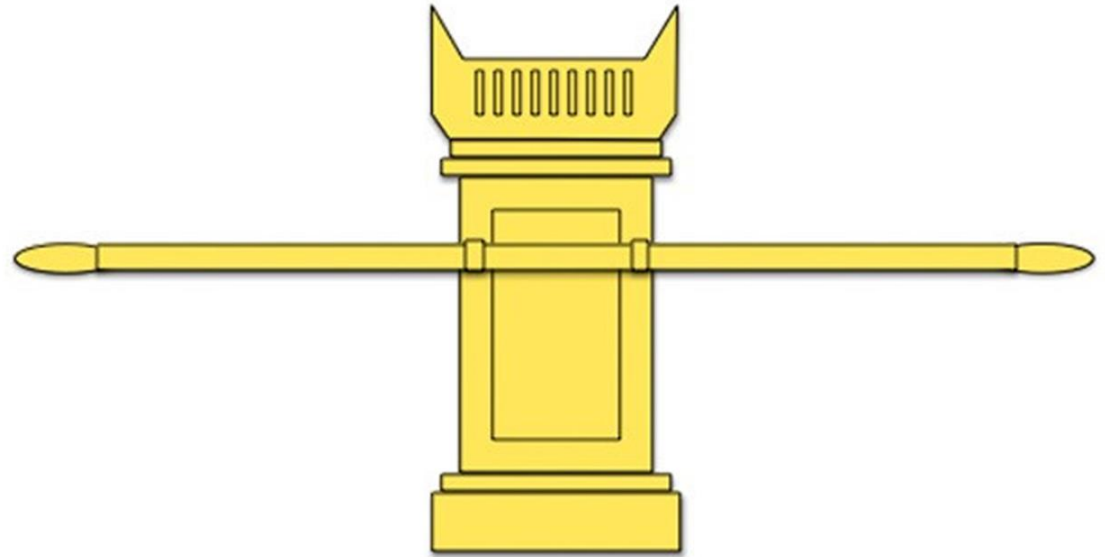
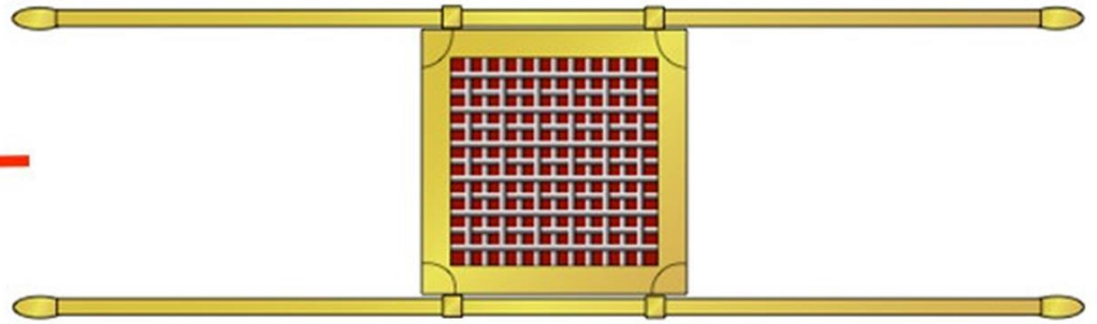
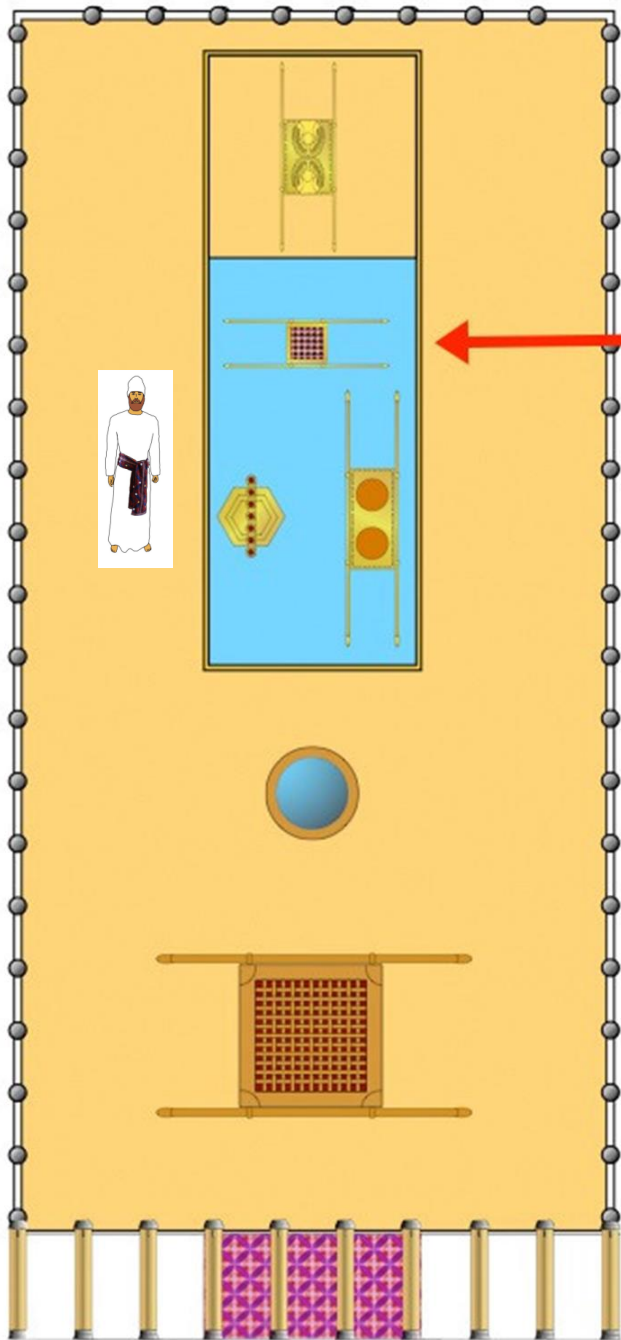
と書いてある。」

マタイ 4章 4節

金の香壇



# 金の香壇



アロンはその上で香りの高い香をたく。

朝ごとにともしびを整え

煙を立ち上らせる。

アロンは夕暮れにともしびをともしすときにも、煙を立ち上らせる。

これは、あなたがたの代々にわたる  
主の前の常供の香のささげ物である。

出エジプト 30章 7 ～ 8節

私の祈りが御前への香として

手を上げる祈りが夕べのささげ物として

立ち上りますように。

詩篇 140章 2節

絶えず祈りなさい。

第一テサロニケ 5章―7節

あらゆる祈りと願いによって  
どんなときにも、御霊によって祈りなさい。

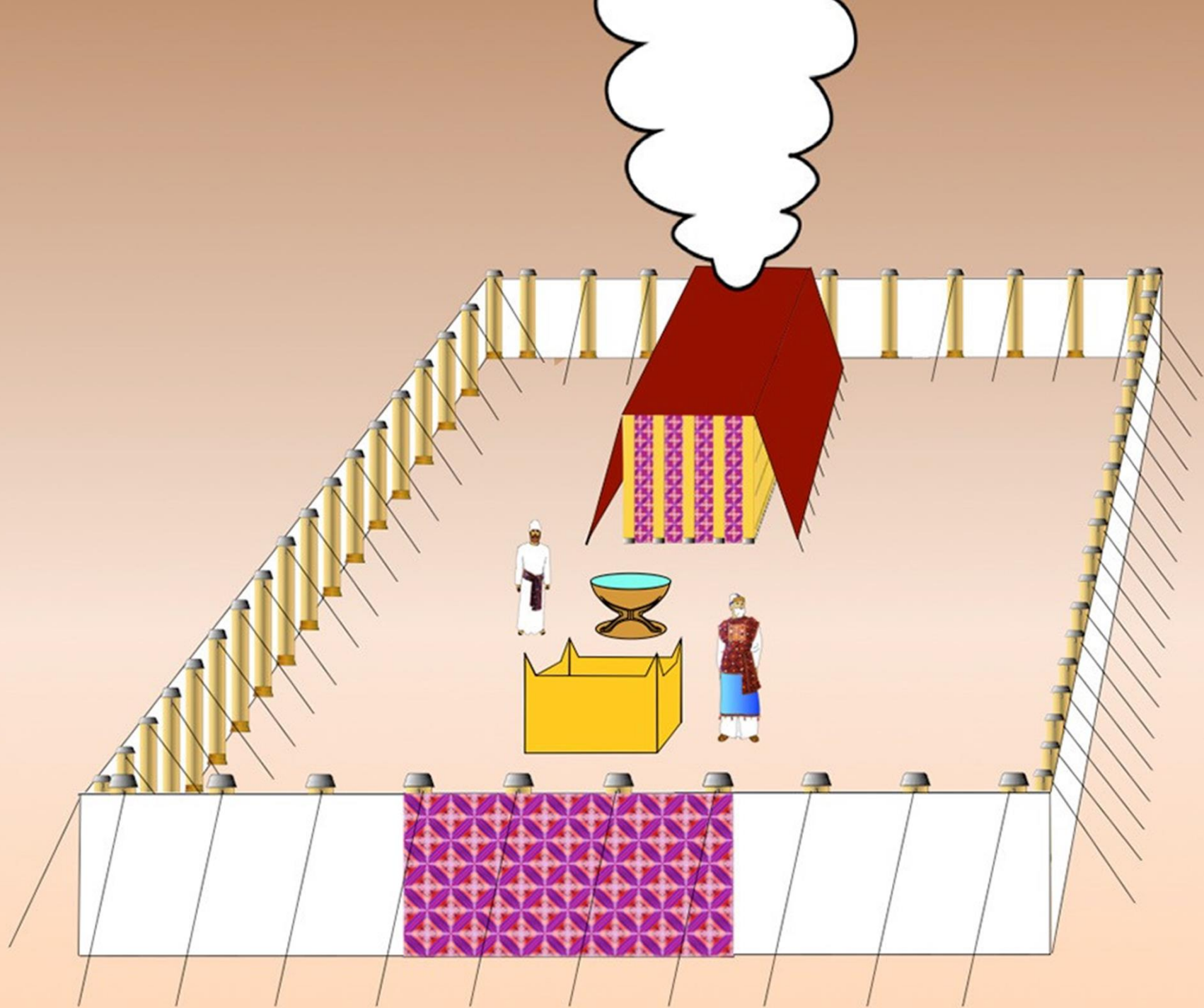
そのために

目を覚ましていて

すべての聖徒のために

忍耐の限りを尽くして祈りなさい。

エペソ 6章―8節



第2の幕屋（至聖所）にあるもの

契約の箱



# 第2の幕屋（至聖所）

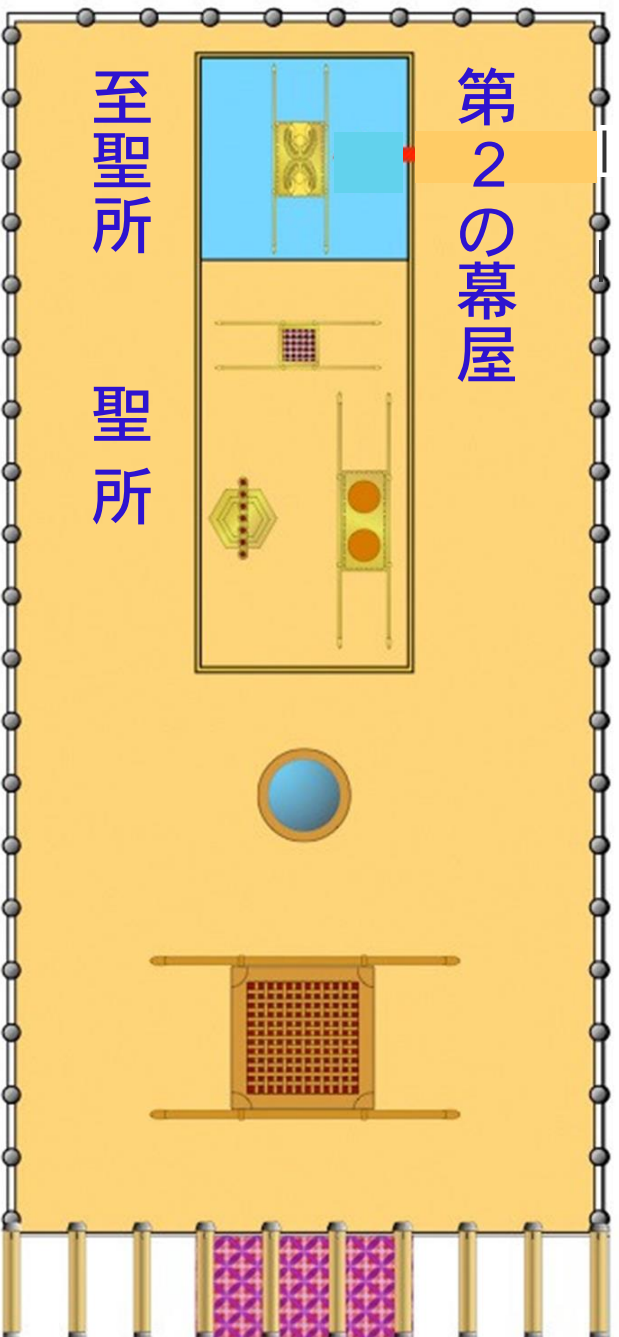
第二の垂れ幕のうしろには

**至聖所**と呼ばれる幕屋があり

そこには金の香壇と

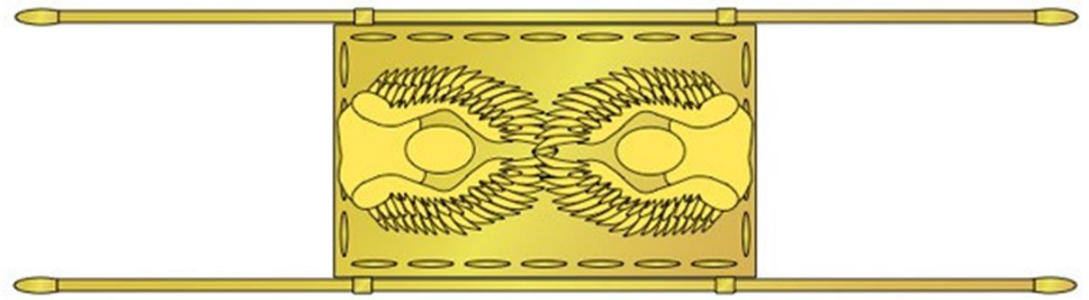
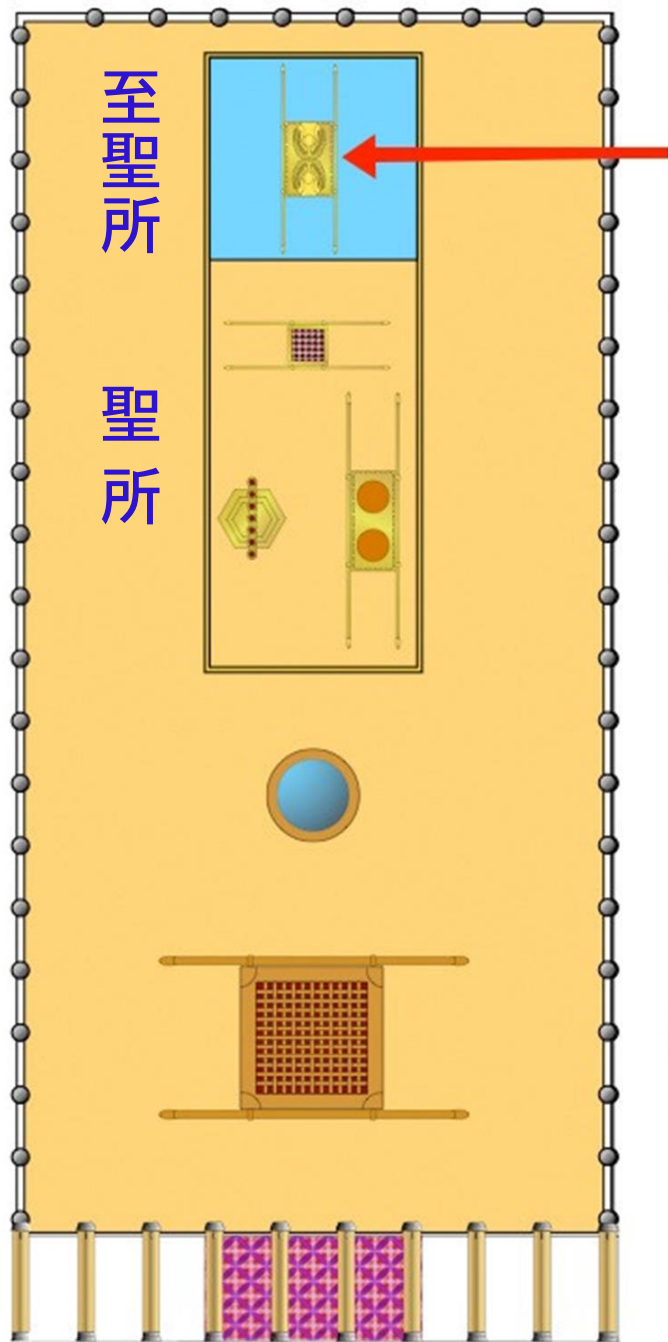
全面を金でおおわれた契約の箱があり

...



# 契約の箱

# 契約の箱



# 第2の幕屋（至聖所）にあるもの

## 契約の箱

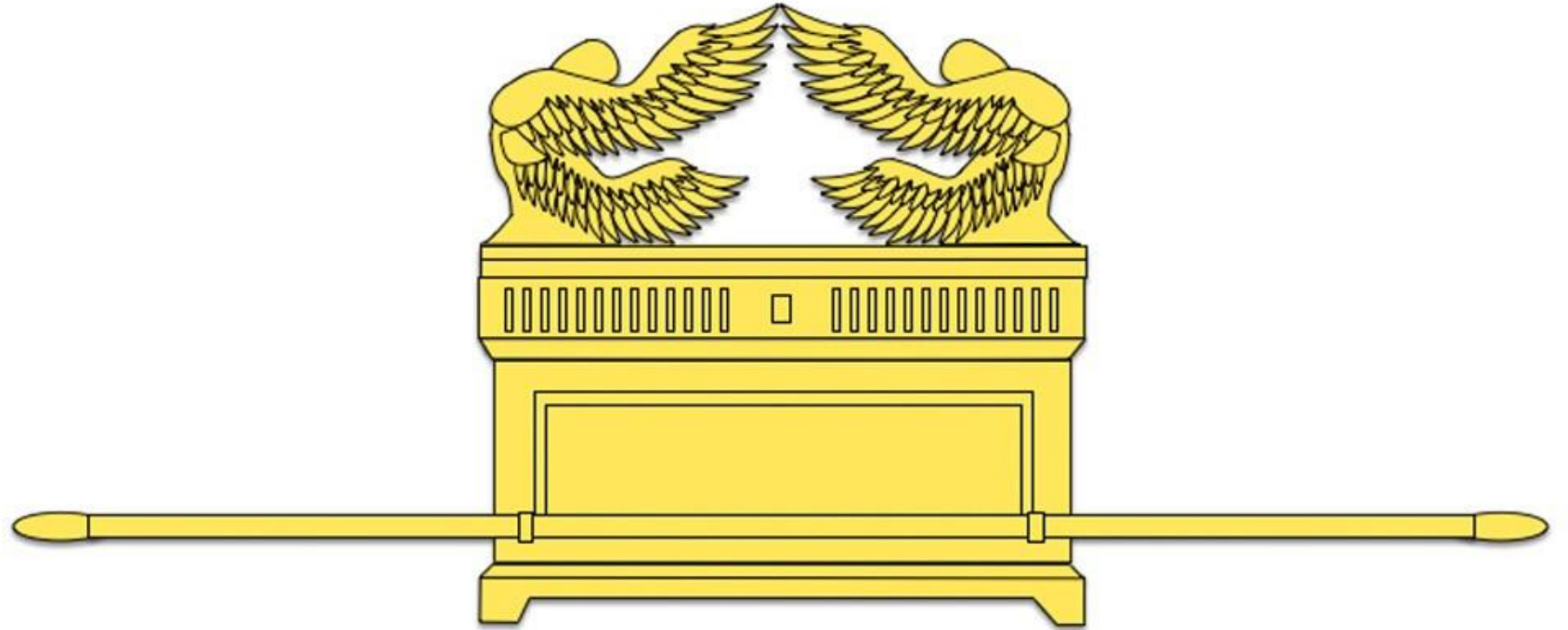
収納物

マナの入った金の壺  
芽を出したアロンの杖  
契約の板



לא תרצח  
לא תנאף  
לא תגנב  
לא תענה  
לא תחמד

אנכי יהוה  
לא יהיה  
לא תשא את  
זכור את יום  
כבוד את אביך

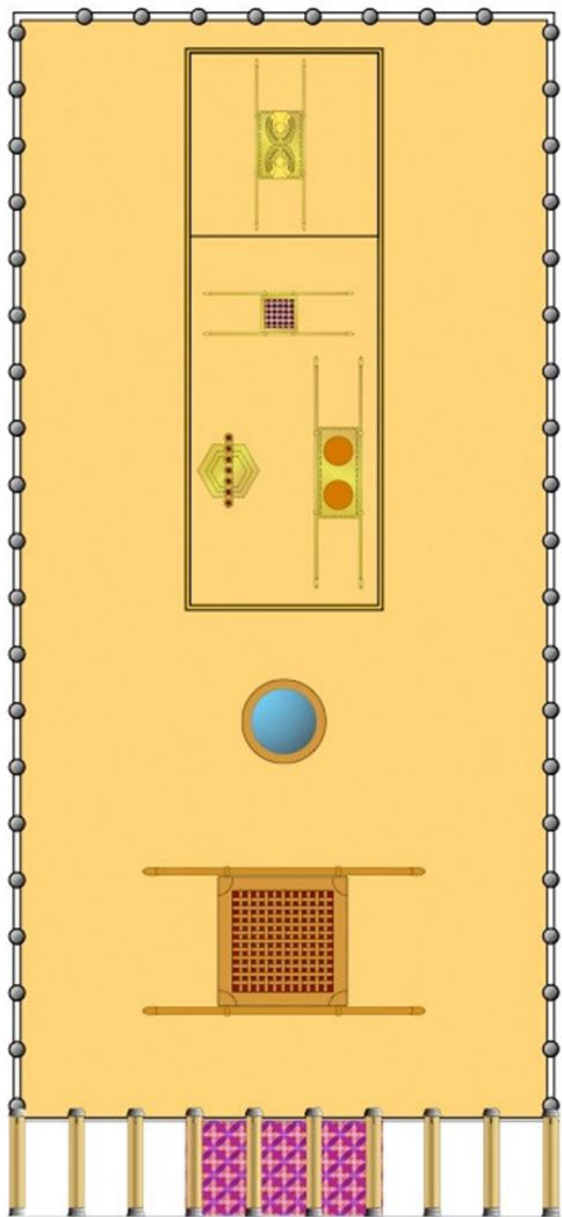








幕屋に見る信仰生活



契約の箱

金の香壇

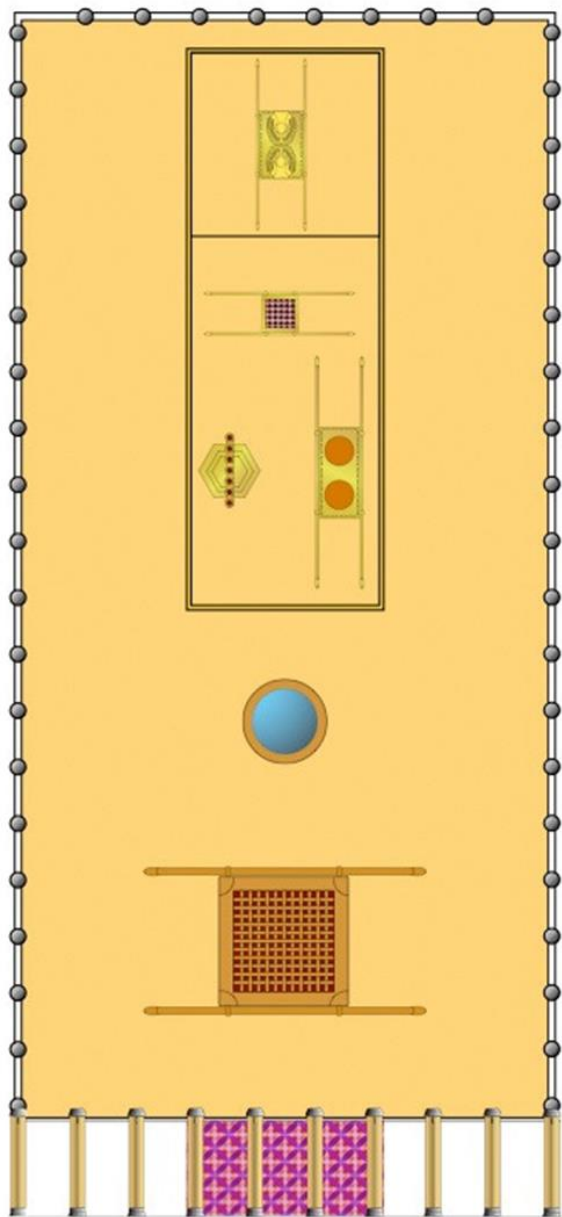
燭台

供えの  
パンの机

青銅の洗盤

青銅の祭壇





交わり

祈り

あかし

みことば

きよめ

ささげる





ことばは人となって

私たちの間に、住まわれた。

私たちはこの方の栄光を見た。

父のみもとから来られたひとり子としての  
栄光である。

この方は恵みとまことに満ちておられた。

ヨハネ 一章 4節

ことばは人となって

私たちの間に、住まわれた。

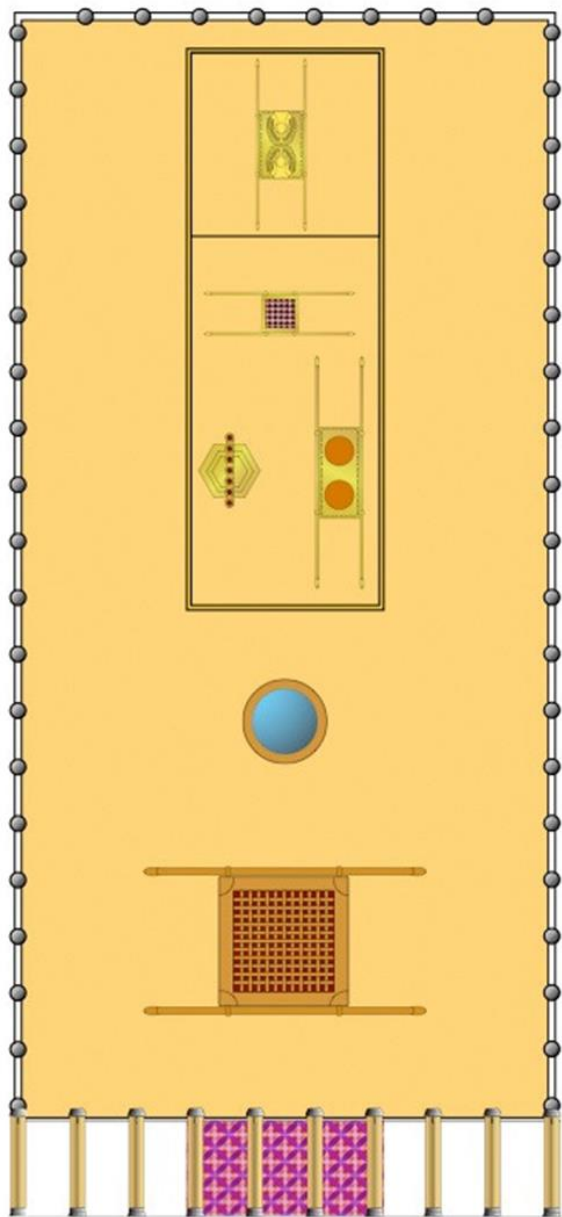
(私たちの間に、幕屋を張られた)

私たちはこの方の栄光を見た。

父のみもとから来られたひとり子としての  
栄光である。

この方は恵みとまことに満ちておられた。

ヨハネ 一章 4節



交わり

祈り

あかし

みことば

きよめ

ささげる





# 幕屋

～祭司と捧げ物～



ヘンリー W. ソルトー



# 幕屋

神の会見の天幕

A・J・ポロック著

